

マネジメントゲームで

経営感覚を磨く

ACTIVE KUMIAI



インストラクターの指導を受けながら
ゲームに取り組む青年部員

8月29日に山梨県鉄構工業会青年部会(伊部喜一郎会長・部員24名)は、中央会の青年部研修会事業の助成を受けて、ロールプレイング形式の経営マネジメント研修会を実施した。

参加した16名は3つのテーブルに分かれ、(株)上野ビジネスコンサルタンツの専任講師とインストラクター2名の指導のもと、朝の8時半から夕方の5時過ぎまでかけて研修を行った。

研修は、材料購入・従業員雇用・設備投資・資金借入・製品完成・販売などの条件をシミュレーションし4年分の決算を行うというマネジメントゲーム方式で行われ、最初は同じ条件でスタートしても、設定した条件と環境変化により4年間で大きな差がつくことになった。

参加者からは、「自分で計画を立て予想外の事態に対応することが難しい反面、思っていた以上に楽しめ、実際の企業経営に役立つ知識が得られた」と好評であった。

青年部の伊部青年部会長は「これまでの青年部の研修事業は技術講習会や先進工場視察などの技術的なテーマが多かったが、今回は経営の実務を体験する研修を行い技術と経営の両方が重要であることがわかった。青年部会員の反応も良く、今後も同様な研修を企画し会員の経営能力のアップにつなげていきたい。」と抱負を語ってくれた。



シミュレーションゲーム盤